

「第10回 TOKYO SUMMER OPEN 2018」野球大会

【大会要項】

- 1 目的 本大会は、中学生の健全育成と選手の技術向上を目指し、地域の交流と人間形成に寄与する事を目的とする。
- 2 主催 東京都KWB野球連盟
- 3 主管 第10回 TOKYO SUMMER OPEN 2018 実行委員会
- 4 後援 日本KWB野球連盟 東京都軟式野球連盟
- 5 協賛 ナガセケンコー株式会社 株式会社フィールドフォース
- 6 日程 2018年8月4日（土）～8月5日（日）
- 7 競技会場 日大豊山高校 岩倉高校 佼成学園高校 大井ふ頭中央海浜公園野球場
- 8 監督会議 2018年8月4日（土）8：30 各会場にて開催
- 9 開会式 2018年8月4日（土）9：00 各会場にて開催（第一試合開始時間：10：00）
- 10 参加資格 中学校在校生（15歳以下）
- 11 出場チーム数 12チーム（予定）
- 12 チーム構成 団長：1名 監督：1名 コーチ：2名以内 スコアラー：1名
選手：20名以内 ※役職の兼任を認める
- 13 競技規則 (1) 2018年公認野球規則および大会特別規定による。
(2) 大会特別規定は別に定める。
(3) 使用球は連盟公認球(ラバーボール/M号)とする。
- 14 競技方法 予選リーグ形式・決勝トーナメント形式（試合時間90分・7回戦）とする。
- 15 大会参加費 1チームあたり30,000円、参加登録選手1人あたり1,000円を、開会式のチーム参加受付時に大会運営本部に納入する。
- 16 組み合わせ 予選リーグ戦 事務局代理抽選
決勝トーナメント 予選の成績により決定
- 17 備考 この大会要項は、2018年7月16日現在のものであります。内容につき変更があった場合は関係各所に通知するとともに、東京都KWB野球連盟ホームページ上で告知致します。
連盟HP <https://kwb-tokyo.jp/>

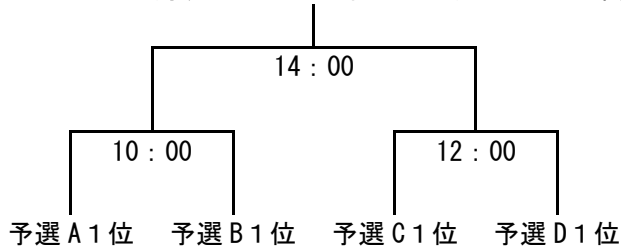
18 試合会場 日大豊山高校野球場 東京都板橋区中台 3-12
 岩倉高校野球場 東京都西東京市新町 2-3-27
 佼成学園高校野球場 東京都杉並区大宮 2-20
 大井ふ頭中央海浜公園野球場 東京都品川区八潮 4-1-19

【8月4日（土）大会1日目 予選リーグ】

※出場チームに変更があったため、7/16付で再抽選させていただきました。

★予選リーグ戦			
Aブロック 【岩倉高校野球場】	Bブロック 【佼成学園高校野球場】	Cブロック 【大井ふ頭野球場E面】	Dブロック 【大井ふ頭野球場F面】
(責任者) 松島勝朗 090-7240-3591	(責任者) 武田信之 090-4922-8681	(責任者) 佃 守 090-8773-6222	(責任者) 白鳥広一 090-5195-7715
【組み合わせ】	【組み合わせ】	【組み合わせ】	【組み合わせ】
1. ★山梨県 峡南選抜	1. ★千葉県 全流山	1. ★茨城県 オール県南	1. ★埼玉県 埼玉スーパースターズ
2. ★群馬県 伊勢崎北選抜	2. ★東京都 グランフレール	2. ★神奈川県 横浜隼人中学校クラブ	2. ★東京都 リトルジャイアンツ
3. ★兵庫県 報徳学園中学校	3. ★静岡県 伊豆少年野球団	3. ★愛知県 愛知教育成蹊	3. ★栃木県 那須Kボールクラブ
【試合時間】	【試合時間】	【試合時間】	【試合時間】
① 10:00 1. 対 2.	① 10:00 1. 対 2.	① 10:00 1. 対 2.	① 10:00 1. 対 2.
② 12:00 3. 対 ①負	② 12:00 3. 対 ①負	② 12:00 3. 対 ①負	② 12:00 3. 対 ①負
③ 14:00 3. 対 ①勝	③ 14:00 3. 対 ①勝	③ 14:00 3. 対 ①勝	③ 14:00 3. 対 ①勝

★決勝トーナメント（予選ブロック1位チーム） 日大豊山高校野球場



★交流試合（予選ブロック2・3位チーム+東京都チームの3チームで交流戦）

【岩倉高校野球場】

【佼成学園高校野球場】

【大井ふ頭野球場 E 面】

【大井ふ頭野球場 F 面】

C ブロック 2 位
D ブロック 2 位
東京都チーム

C ブロック 3 位
D ブロック 3 位
東京都チーム

A ブロック 2 位
B ブロック 2 位
東京都チーム

A ブロック 3 位
B ブロック 3 位
東京都チーム

① 10:00
② 12:00
③ 14:00

① 10:00
② 12:00
③ 14:00

① 10:00
② 12:00
③ 14:00

① 10:00
② 12:00
③ 14:00

※決勝トーナメントの組み合わせは、予選の成績により決定する。

【決勝トーナメント 交流試合 試合方法】

1、1試合90分とする。（90分を超えて同点の場合は次のイニングより特別延長戦。）

※交流試合は1試合90分とする（勝ち逃げなし）。

《特別延長戦：KWB連盟の規定による》

- ①一死満塁の状態から試合を行う。
- ②打者は前回正規に打撃を完了した打者の次の打者（継続打順）のものとする。
- ③この場合の走者は、前項による打者の前の打順のものが一塁走者、一塁走者の前のものが二塁走者、二塁走者の前のものが三塁走者となる。
- ④この場合の代打及び代走は認められる。
- ⑤勝敗が決しない場合には以後継続打順でこれを繰り返す。

2、決勝戦のみ時間制限を設けない。（勝敗が決しない場合は8回より特別延長戦に入る）

3、全試合5回7点差以上ついた場合はコールドゲームとする。

4、交流試合のみ、両チームより試合球を1試合2個ずつ出して下さい。